

社協「会員会費」で行っている主な事業

～ 皆様の思いが地域の福祉を支えています ～

1 機関紙発行・地域福祉啓発

広報活動として、機関紙「こもれび」の発行やホームページ等を通して、地域福祉に関する情報提供を行っています。



3 「福祉まつり」の開催

福祉に対する市民の理解と関心を深めることを目的に、『福祉まつり』を多数の関係機関・団体・ボランティアの皆様に参加・協力により実施しています。



4 老人クラブ・障害者団体等への助成

老人クラブ・障害者（児）団体・ボランティア団体への助成、自治会・ボランティア団体等が行う福祉学習会への助成を行っています。

2 地域福祉活動の推進

地域による支え合いの輪を広めるため『小地域福祉活動』を推進しています。また、ひとり暮らし等のお年寄りのかたへの訪問電話『シルバーテレホン』を行なっています。

そして、「地域福祉コーディネーター」によるひきこもりのかたの支援や、子ども食堂の支援等、個人・地域の福祉課題に応じた支援活動に取り組んでいます。



【小地域福祉活動】



【子ども食堂】

5 貸出事業

一時的に車いすを必要とするかたへの「車いす」の貸出し、地域福祉活動を支援するために「綿菓子機・ポップコーン機」の貸出しを行っています。

自治会や学校等が行う福祉についての行事等に「車いす・高齢者疑似体験セット」の貸出しをしています。



【車いす体験】

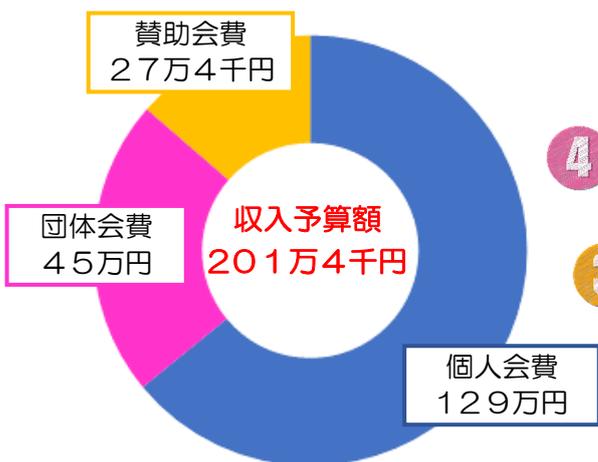
令和5年度は、2,012,526円のご協力をいただきました。皆様のご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。

◆◆◆ 自治会を通じて納入された会費の一部は、各自治会の活動費に充当されます ◆◆◆

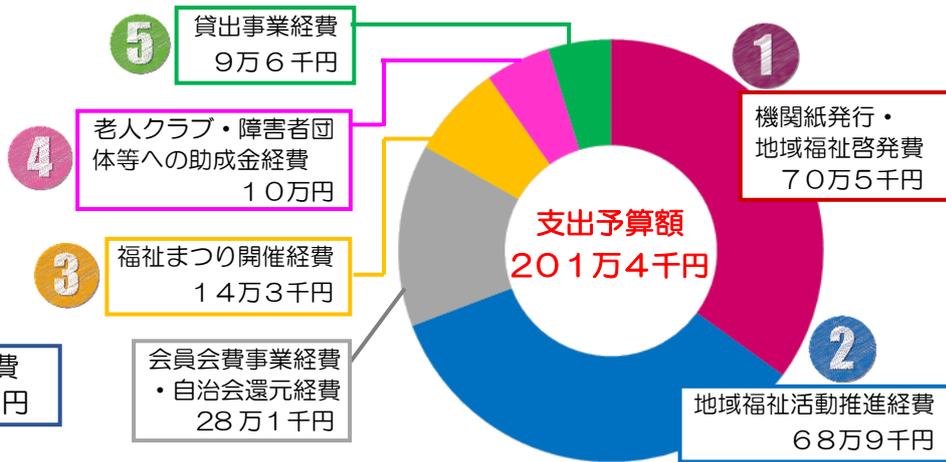
== 武蔵村山市社会福祉協議会 会員会費のつかいみちについて ==

【令和6年度予算】

会費内訳



会費収入を充てる事業



※右側の円グラフの番号は、紙面上段記載の主な事業の番号と連動しています。